

2023年3月期  
第2四半期

決算補足説明資料

2022年11月14日

# 連結業績推移 – 第2四半期

## 23.3期 2Q累計業績

### 新型コロナウイルス感染症による特需効果の反動、資源価格高騰等により減収減益

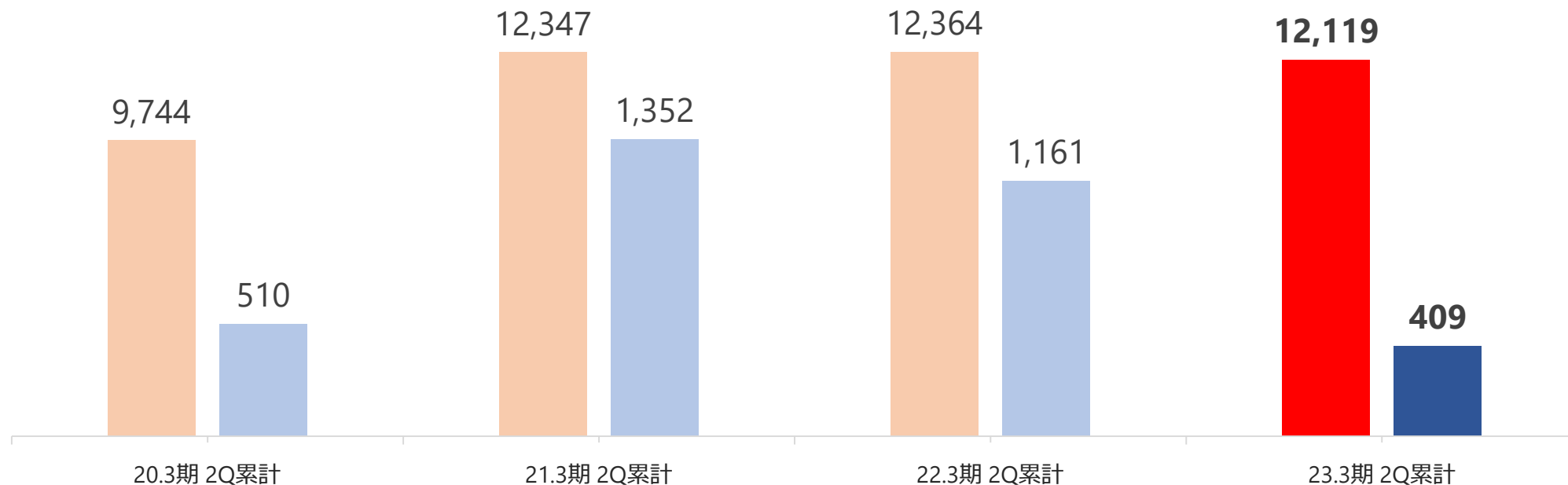
<売上高> 前年同期比  $\Delta$ 245 百万円、増減率  $\Delta$ 2.0 %

- ・コロナウイルス感染拡大前に比べ堅調に推移しているものの、緊急事態宣言の解除に伴う特需効果がなくなったことにより減収となる。

<経常利益> 前年同期比  $\Delta$ 751 百万円、増減率  $\Delta$ 64.7 %

- ・資源価格の上昇や円安による仕入原価の高騰、および積極的な出店戦略によって販売管理費が増加したことにより減益となる。

■ 売上高 ■ 経常利益 (百万円)



# 連結業績推移 – 第2四半期

23.3期  
2Q業績

## 新型コロナウイルス感染症による特需効果の反動、資源価格高騰等により減収減益

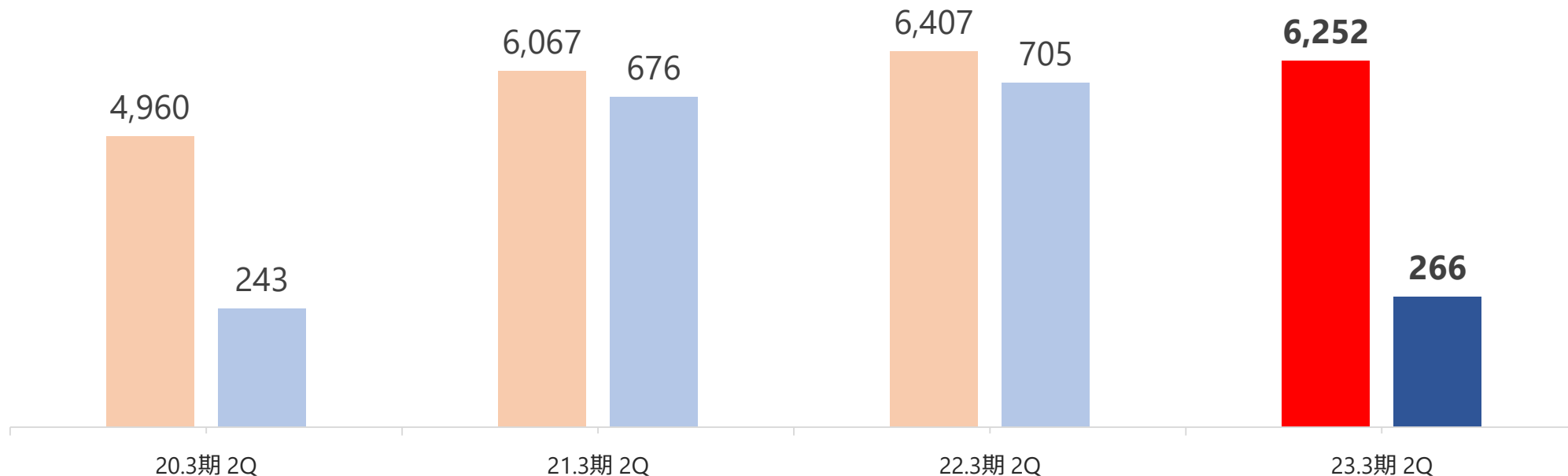
<売上高> 前期比△155 百万円、増減率△2.4 %

- ・第1四半期に引き続き、フードデリバリー需要はコロナ前に比べ堅調に推移。前年同四半期と比べると前年の特需効果がなくなったことにより減収となる。

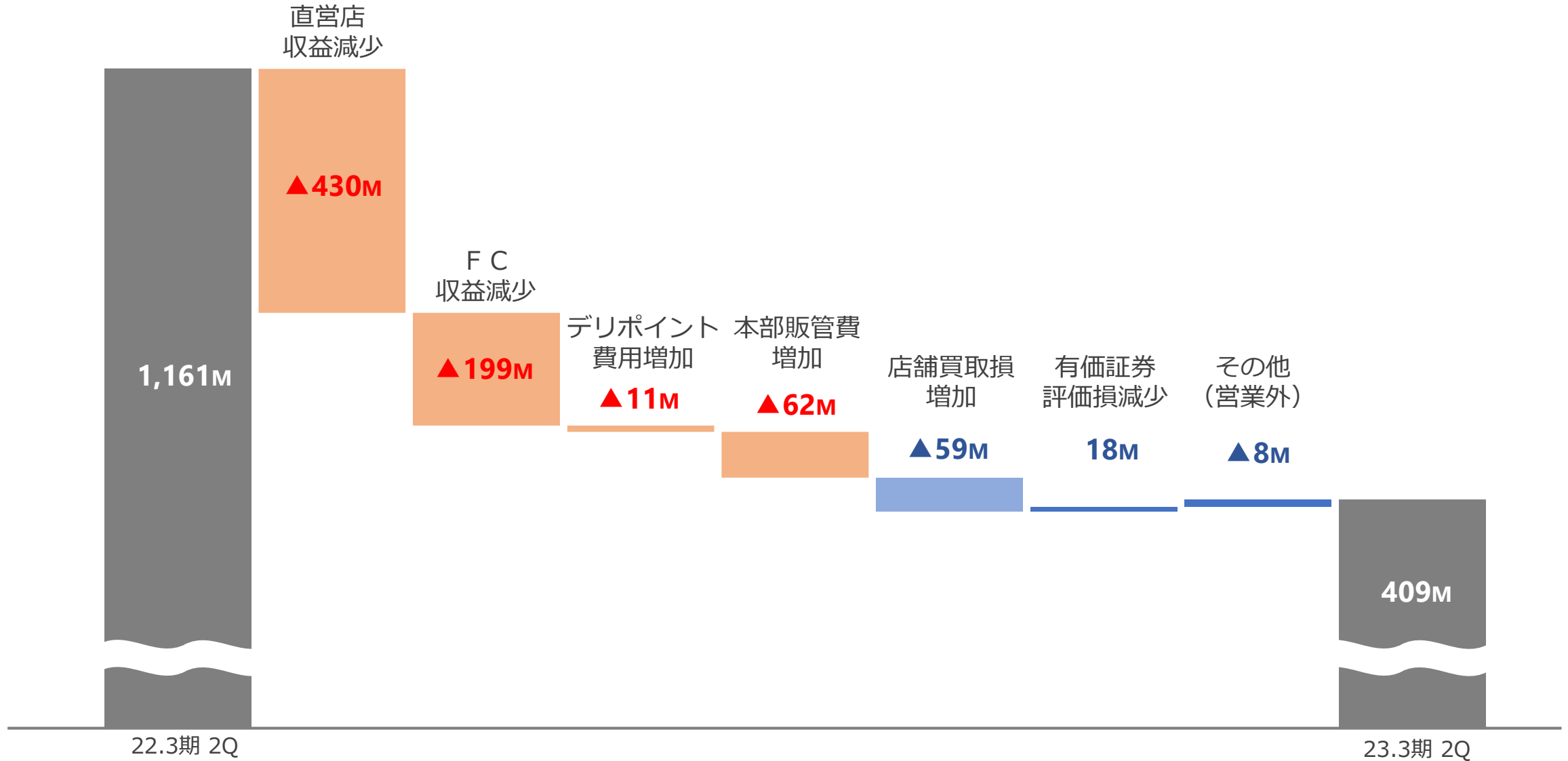
<経常利益> 前期比△438 百万円、増減率△62.2 %

- ・第1四半期から続いている資源価格の上昇、および円安等による仕入れ環境の変化による原価の高騰。出店戦略による販売管理費の増加により減益となる。

■ 売上高 ■ 経常利益 (百万円)



# 経常利益の前期比増減の構成 – 第2四半期



## 店舗数・拠点数の増減

事業形態	ブランド	22.3期末 店舗数	出店	閉店	23.3期 2Q店舗数
宅配事業	銀のさら	373	8	△2	379
	釜寅	220	6	△3	223
	すし上等!	147	4	△1	150
	DEKITATE	1	—	—	1
宅配代行業業	ファインダイン	17	—	—	17
その他	和食レストラン	2	—	—	2
合計		760	18	△6	772

	22.3期末 拠点数	拠点開設	拠点閉鎖	区分変更	23.3期 2Q拠点数
直営店	107	3	—	4	114
FC店	271	5	△2	△4	270
合計	378	8	△2	0	384

# 連結B/S 対前期末

(単位：百万円)	22.3期末	23.3期 2Q	前期比	ポイント
流動資産	7,313	6,364	△949	<b>資産 △978百万円</b> ----- 【流動資産】 △ 949百万円 ・ 現金及び預金 △1,221百万円 ・ 売掛金 △ 135百万円 ・ 原材料及び貯蔵品 + 441百万円  【固定資産】 △ 29百万円 ・ 有形固定資産 △ 2百万円 ・ 無形固定資産 △ 30百万円 ・ 投資その他資産 + 3百万円
(うち現預金)	4,003	2,782	△1,221	
有形固定資産	1,140	1,138	△2	
無形固定資産	473	442	△30	
投資その他資産	2,516	2,520	+3	
<b>資産合計</b>	<b>11,444</b>	<b>10,465</b>	<b>△978</b>	<b>負債 △487百万円</b> ----- 【流動負債】 △ 491百万円 ・ 未払法人税 △ 61百万円 ・ 短期借入金 + 200百万円 ・ 未払金 △ 311百万円 ・ 1年内返済予定の長期借入金 △ 217百万円  【固定負債】 + 4百万円 ・ 資産除去債務 + 5百万円
流動負債	3,554	3,062	△491	
(うち1年内有利子負債)	389	372	△17	
固定負債	533	538	+4	
(うち1年超有利子負債)	2	-	△2	
<b>負債合計</b>	<b>4,087</b>	<b>3,600</b>	<b>△487</b>	<b>純資産 △491百万円</b> ----- 【株主資本】 △ 513百万円 ・ 四半期純利益 + 267百万円 ・ 配当金 △ 303百万円 ・ 自己株式取得 △ 500百万円
株主資本	7,249	6,736	△513	
<b>純資産合計</b>	<b>7,356</b>	<b>6,865</b>	<b>△491</b>	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>11,444</b>	<b>10,465</b>	<b>△978</b>	

# 通期業績予想の修正 – 連結

売上高255億円(期初予想比 △4.0%)、経常利益12.6億円(期初予想比 △30.2%)

- 2022年11月14日に、通期業績予想を下方修正。
- 新型コロナウイルス拡大前と比較して、売上は堅調に推移しているが、経済社会活動の正常化に向けた消費者の行動変化が想定よりも早く顕在化したことで、売上高が当初予想を下回る。
- 資源価格の高騰や円安等の影響が想定を超えた厳しい環境で推移。また、物価上昇による消費者マインドの低下等を踏まえ、引き続き厳しい状況が続くと予想。

(単位：百万円)	23期.3期 期初予算 (連結)	23期.3期 修正予想 (連結)	期初予想比	22期.3期 実績 (連結)
下段：	売上構成比%	売上構成比%	増減率%	売上構成比%
売上高	26,603	25,536	△1,066	25,703
	–	–	△4.0%	–
営業利益	1,817	1,309	△507	1,943
	6.8%	5.1%	△27.9%	7.6%
経常利益	1,817	1,269	△548	1,999
	6.8%	5.0%	△30.2%	7.8%
当期純利益	1,140	815	△324	1,246
	4.3%	3.2%	△28.5%	4.9%
1株当たりの当期純利益	112.79円	83.14円	△29.65円	119.30円

# 取り組み：完全養殖の真鯛「白寿真鯛0（ゼロ）」を販売

宅配寿司「銀のさら」では、飼育過程において環境に配慮した完全養殖の愛媛県産「白寿真鯛0（はくじゅまだいゼロ）」を、数量限定で販売しました。

この取り組みは、水産資源保護を目的としたプロジェクト「海への恩返し」第4弾となります。

「銀のさら」ではこれからも海への感謝をもって、新たなお寿司の付加価値と美味しさを全国のご家庭にお届けしてまいります。



紬（つむぎ）1人前



## 取り組み：LINEスタンプ ほかほかゆる～い"トラかまさん"販売開始

宅配御膳「釜寅」より、“トラかまさん”のLINEスタンプ全16種類の販売を開始いたしました。2022年2月の無料ダウンロード版の大好評を受けて、新しく描き起こしたデザインとなっています。

“トラかまさん”は得意のダジャレでみんなを笑わせるのが大好き！ほかほかゆる～い雰囲気、LINEのトークに、ほっこりとした「笑い」と「癒し」を与えてくれます。



# 取り組み：宅配寿司「銀のさら」 タイ王国バンコクで海外初出店！

株式会社 JALUX（ジャルックス、本社：東京都港区、代表取締役社長：高濱 悟）とフランチャイズ契約を締結し、「銀のさら」の海外初のフランチャイズ第1号店となる「銀のさらトンロー日本市場店」を、タイ王国バンコクの日本生鮮卸売市場「トンロー日本市場」内にオープンいたしました。

日本で提供するお寿司と同様に、「おいしいお寿司をもっと身近に」楽しんでいただけるよう、品質、サービスにこだわった、本格的なお寿司を提供いたします。



# 取り組み：宅配サービス「DEKITATE」新ブランド『吟粕 かすみ』リリース！

肉メニューを中心とした宅配サービス「DEKITATE」において、新ブランドとして『吟粕 かすみ』をリリースいたしました。「DEKITATE」としては初めての焼き魚をメインにしたブランドです。

吟醸酒の酒粕で漬け込んだ絶品粕漬の「銀ダラ」「銀鮭」「さわら」「鶏」の4種類と、酒粕との相性抜群のおばんざいと炊き込みご飯。研ぎ澄まされた繊細な味覚を堪能できるお弁当です。





*RIDE ON EXPRESS*  
*HOLDINGS*